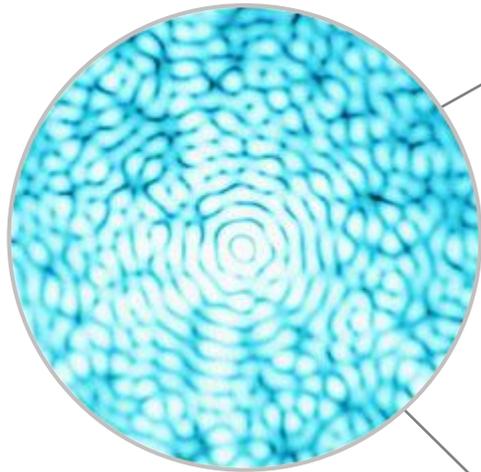
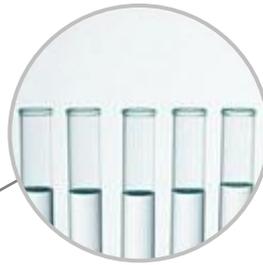




株式会社セルシード

JASDAQ グロース 証券コード:7776



# 株式会社セルシード 平成24年12月期 第1四半期経営報告

平成24年5月14日



## ■ 当社概要のご紹介

### ■ 平成24年12月期第1四半期に関するご報告

- 連結業績数値
- 細胞シート再生医療事業の研究開発進捗
- トピックス

### ■ 平成24年12月期(第2四半期以降)に想定される主なニュースのご説明

当社の使命：細胞シート再生医療の世界普及

「細胞シート工学」

日本発の再生医療基盤技術に基づく

世界初の

「細胞シート再生医療」の世界普及を

推進することを通じて

先端医療の実現に貢献する

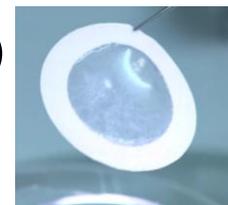
# 当社の概要:平成22年3月に株式を公開

- **社名** 株式会社セルシード
- **代表者** 代表取締役社長 長谷川 幸雄
- **設立** 平成13年5月 (JASDAQグロース、コード:7776)
- **主要株主** ベンチャーキャピタルなど  
事業会社  
(大日本印刷、オリンパスなど)  
その他
- **従業員数** 64名 (平成24年3月31日時点、連結ベース)
- **事業内容**
  - ・細胞シート再生医療事業
  - ・再生医療支援事業
- **グループ会社** CellSeed France SARL(本社:仏リヨン)  
CellSeed Europe Limited(本社:英ロンドン)

# 当社の事業内容：細胞シート工学を基盤とする2つの事業を推進している

## 細胞シート再生医療事業

- 細胞シート再生医療医薬品の研究開発(・製造・販売)
- 現在5つの候補製品を研究開発中



## 再生医療支援事業

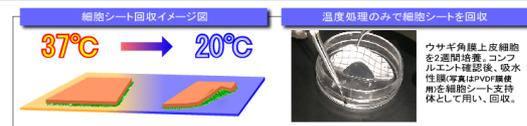
- 細胞シート再生医療研究開発の基盤器材である「温度応答性細胞培養器材」(世界で唯一当社が製造)及びその応用製品の研究開発・製造・販売
- 細胞シート再生医療提携先開拓の戦略的「撒き餌」でもある



細胞シート回収用温度応答性細胞培養器材

**UpCell® NEW**

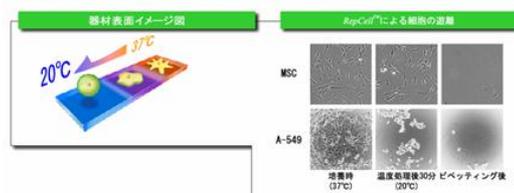
コンフルエントになった細胞を細胞外マトリックスを保持した「細胞シート」として簡単に回収!



細胞回収用温度応答性細胞培養器材

**RepCell™**

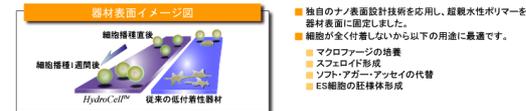
トリプシン不要! 温度・短時間処理で無傷な細胞が遊離



超低付着性細胞培養器材

**HydroCell™**

器材全面において、細胞の付着を完全抑制



# 細胞シート再生医療医薬品パイプラインの全体像

## : 全てのパイプラインがヒト臨床段階に入っている

候補製品名	基礎・前臨床研究	臨床研究	治験	承認申請	薬事承認	上市
<b>角膜再生上皮シート</b> 適応症: 角膜上皮幹細胞疲弊症	終了	終了	終了 フランス	提出済 全欧州 (30ヶ国)	審査中	●
<b>心筋再生パッチ</b> 適応症: 拡張型心筋症、 虚血性心疾患(心筋梗塞など)	終了	実施中	.....▶●			
<b>食道再生上皮シート</b> 適応症: 食道癌除去後の食道上皮再建	終了	実施中	.....▶●			
<b>歯周組織再生シート</b> 適応症: 歯周病	終了	実施中	.....▶●			
<b>軟骨再生シート</b> 適応症: 軟骨欠損、 変形性関節症	終了	実施中	.....▶●			

## ■ 当社概要のご紹介

## ■ 平成24年12月期第1四半期に関するご報告

- 連結業績数値
- 細胞シート再生医療事業の研究開発進捗
- トピックス

## ■ 平成24年12月期(第2四半期以降)に想定される主なニュースのご説明

# 平成24年12月期第1四半期の連結業績数値

(単位:百万円)

	売上高(連結)			営業損益(連結)			
	再生医療 支援事業	細胞シート 再生医療 事業	合計	再生医療 支援事業	細胞シート 再生医療 事業	調整額	合計
平成24年12月期 第1四半期	21	-	21	△6	△210	△115	△333
通期計画に対する 進捗率	28.6%	-	10.6%	-	-	-	-
平成24年12月期 (計画)	76	129	205	△92	△929	△524	△1,545

(表記は百万円未満切り捨て)

**注目!**

**堅調な再生医療支援事業売上高の滑り出し**

- 第1四半期の売上高(21百万円)は、全額再生医療支援事業によるもの
  - ほぼ計画通りの売上高
  - 再生医療支援事業売上高(21百万円)の進捗率は、通期予想比28.6%
- 第1四半期の損益は、通期予想の範囲内

# 細胞シート再生医療事業の研究開発進捗状況 (平成24年12月期第1四半期終了時点)

**注目!** 各パイプラインとも通期目標達成見通しに変更なし

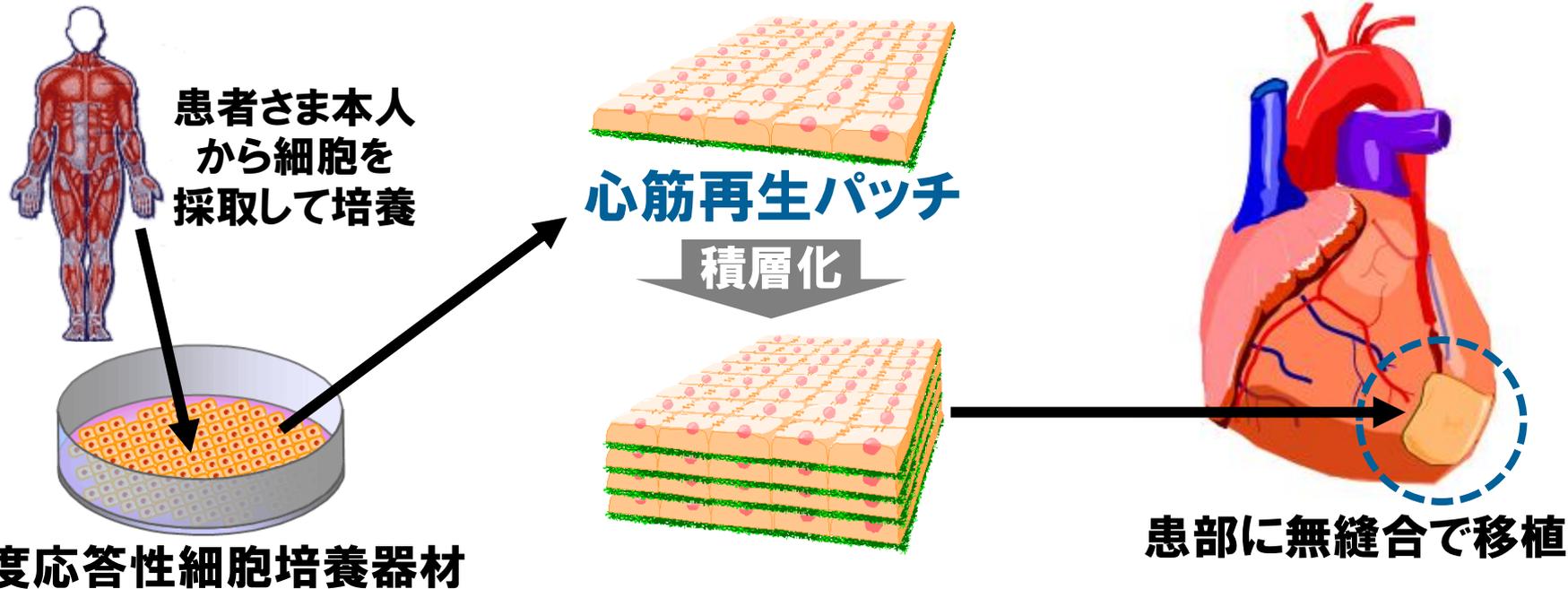
パイプラインの 名称	前臨床研究		臨床研究		治験		薬事許認可取得		今期事業計画 達成見通し	
	準備		準備		準備		準備			
角膜再生 上皮シート (※)	欧州	当四半期迄の実績								通期目標通り
		平成24年12月期の目標								
	米国	当四半期迄の実績								通期目標通り
		平成24年12月期の目標								
心筋再生パッチ	当四半期迄の実績								通期目標通り	
	平成24年12月期の目標									
食道再生上皮シート	当四半期迄の実績								通期目標通り	
	平成24年12月期の目標									
歯周組織再生シート	当四半期迄の実績								通期目標通り	
	平成24年12月期の目標									
軟骨再生シート	当四半期迄の実績								通期目標通り	
	平成24年12月期の目標									

■ 当四半期迄の実績

□ 当四半期迄に一部内容が進行しているもの

■ 平成23年12月期の目標

# 平成24年12月期第1四半期のトピックス(1) -1 : 心筋再生パッチ関連



**注目!**

特許2件が成立し、さらにテルモ(株)との基本合意を実現

- 間葉系幹細胞又は胚性幹細胞からなる心筋再生パッチに関する特許が日本で成立(2月発表、詳細後述)
- テルモ(株)と骨格筋筋芽細胞シートの実用化を目指した基本合意書を締結(3月発表)
- 心筋再生パッチ基本特許(物質特許)が欧州で成立(3月発表、詳細後述)

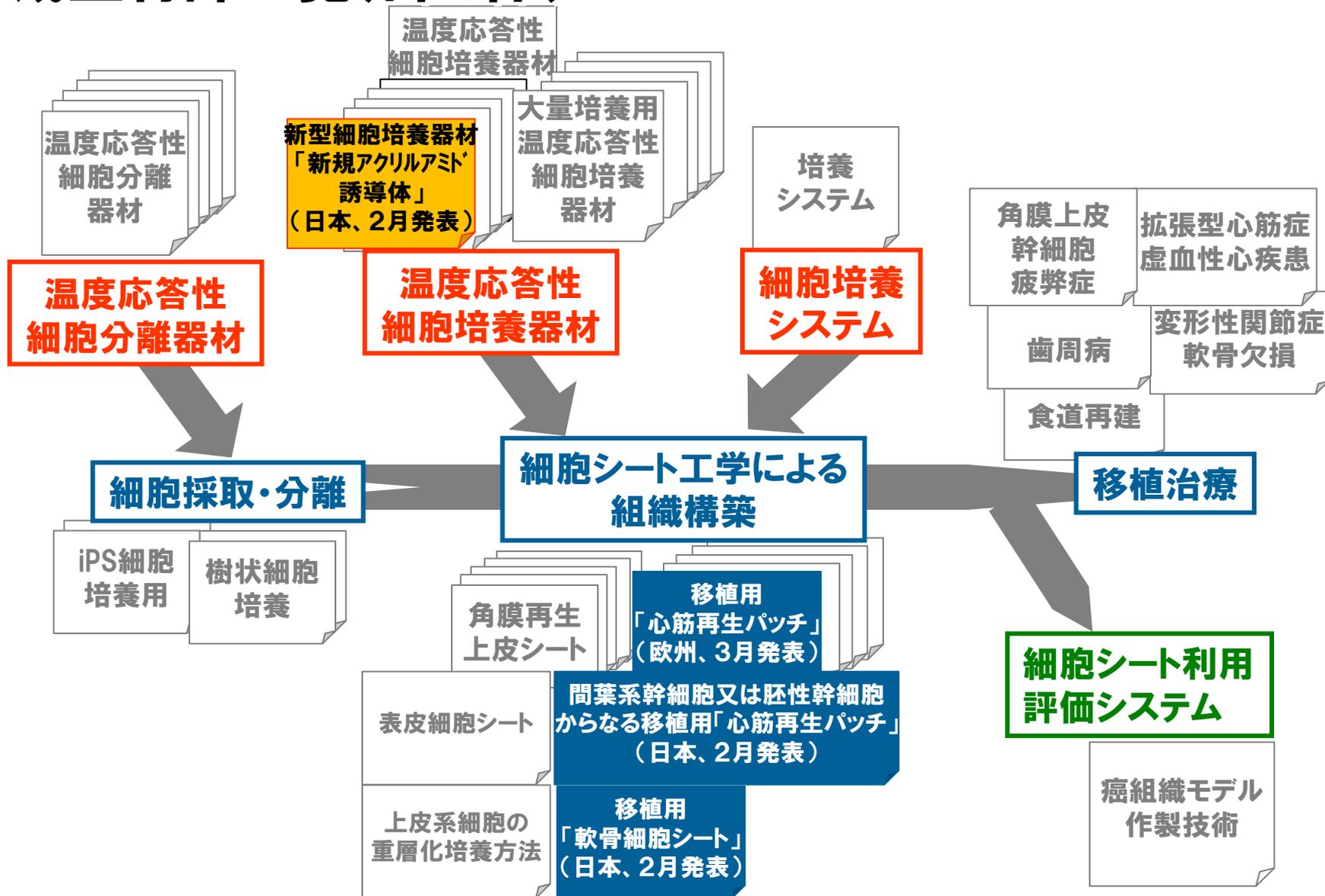
# 平成24年12月期第1四半期のトピックス(1)-2 :心筋再生パッチ関連特許(2件)の成立

## **注目!** 利用する細胞の種類を幅広くカバーする特許網を構築

- 今回成立した特許は、いずれも当社の細胞シート再生医療医薬品パイプラインの中で**最大の市場ポテンシャルを有する移植用「心筋再生パッチ」**に関するもの
- 心筋再生パッチは、ドナー心臓移植を除いて本質的な治療法がないとされる**重度の虚血性心疾患や拡張型心筋症の根本治療を目的とした細胞シート再生医療製品**
- 2月に成立した特許と3月に成立した特許の**主な違いは、心筋再生パッチの細胞源の種類**
  - **間葉系幹細胞や胚性幹細胞を細胞源とした特許(2月、日本)**
  - **心筋組織由来の細胞を細胞源とした特許(3月、欧州、成立済みの製造法特許に続いて今回物質特許が成立)**
  - **いずれの細胞源も心筋細胞の再生を促す可能性のある細胞として注目されている**

# 平成24年12月期第1四半期のトピックス(2) -1

## : 成立特許一覧(計4件)



# 平成24年12月期第1四半期のトピックス(2) -2

## : 新型温度応答性細胞培養器材(新規アクリルアミド誘導体) 日本特許の成立(2月発表)

**注目!**

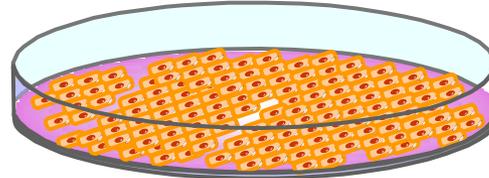
UpCell に新機能を付加できる可能性を拓く特許

- 本特許は、細胞シートを作製する上で不可欠な温度応答性細胞培養器材 UpCellの製品コンセプトをさらに発展させた新しい温度応答性細胞培養器材を製造するために必要な材料(新規な「アクリルアミド誘導体およびその誘導体を含む重合体」)に関するもの
- この新規な「アクリルアミド誘導体およびその誘導体を含む重合体」を用いると、UpCell本来の温度応答性機能を損なわずに培養用表面に荷電を持たせられることから、**現行のUpCellにはない様々な新機能を付加できる可能性が生まれる**
  - 例1: 従来よりも少量の細胞で効率良く細胞シートを作製できる機能
  - 例2: 複数種類の細胞の中から特定種類の細胞だけを選び出して細胞シートを作製する機能

# 平成24年12月期第1四半期のトピックス(2) -3 : 移植用「軟骨再生シート」日本特許の成立(2月発表)

**注目!**

軟骨再生シートの基本特許→その革新性を示す成果



関節軟骨細胞・  
関節滑膜組織細胞の培養

温度応答性細胞培養器材

軟骨細胞シート

移植



軟骨欠損  
変形性関節症



軟骨の  
修復・再生



# 平成24年12月期第1四半期のトピックス(3)

## 当面の財務政策

継続企業の前提に関する事項を注記(3月発表)



### 既に準備済みの手段

1. Emmaus Medical 社提携一時金(計1,000万米ドル)の受領(平成24年度)  
→うち150万米ドルは受領済み(3月発表)であり、残額は850万米ドル
2. 野村エクイティライン(新株予約権を活用した資金調達枠、残額9億円)  
→うち2億円は調達済み(4月発表)であり、直近の残額は7億円

### 現在検討中の主な手段

3. 提携を通じた資金の獲得
  - 3-1. 心筋再生パッチ共同研究開発提携一時金(5億円、平成25年度)
  - 3-2. その他
4. 公的補助金・助成金の獲得および経費の抑制等

- 当社概要のご紹介
  
- 平成24年12月期第1四半期に関するご報告
  - ・ 連結業績数値
  - ・ 細胞シート再生医療事業の研究開発進捗
  - ・ トピックス
  
- 平成24年12月期(第2四半期以降)に想定される主なニュースのご説明

# 平成24年12月期に想定される主なニュース

## 角膜再生上皮シート関連

- ✓ Emmaus 社米国共同開発・事業化契約一時金150万米ドルの入金(2月入金済み)
- 多施設分散型治験の開始
- 人道的使用制度に基づく製品提供の開始

## その他の細胞シート再生医療パイプライン関連

- Emmaus 社共同研究開発基本契約一時金850万米ドルの入金
- 食道再生上皮シート臨床研究の終了

# <ご参考>用語説明

## ■ 「再生医療」とは？

怪我や病気などによって失われた人体の組織・臓器の人為的な再生又は機能回復を目的とした治療

## ■ 「細胞シート」とは？

世界で唯一当社が製造している「温度応答性細胞培養器材」を用いてのみ作ることができる「**生きた人体組織の基本単位**」であり、全く新しい種類の**再生医療医薬品**

## ■ 「細胞シート工学」とは？

東京女子医科大学の岡野光夫教授(当社取締役)が開発した**日本発の技術**であり、様々な種類の「**生きた人体組織**」を人工的に作り得る原理を示した**世界初の再生医療基盤技術**

# 有難うございました

- **本資料には、将来の業績に関わる記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。**
- **本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。**
- **本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いかねます。**

**お問い合わせ先: 当社ホームページIRお問い合わせ**

**<http://www.cellseed.com/ir/inquiries.html>**